

◆タイムスケジュール◆（※会場によっては開催時間が異なる場合があります）

受付 12:00 ～ 13:30
セミナー 13:30 ～ 16:30

1. 主催者挨拶
2. 栽培技術研修会
3. 商品紹介
4. 質疑応答

◆セミナー参加費、会費◆

会 員	サンマッシュ会員とその家族や従業員または会員に準ずるもの農協、研究機関等	2,000円
	会員ご夫婦とその家族や従業員の2人目以上は1,000円で参加いただけます。（研修資料1部の場合）	1,000円
非会員	3,000円	

※セミナー当日に年会費の納入を受け付けております。未納の方はお支払いくださいますようお願い致します。

◆その他◆

- 開催地区により研修会以外に支部総会・懇親会・現地視察などを予定しております。詳しい内容は各営業担当者へお問い合わせいただくか、別紙案内をご覧ください。
- セミナー出欠のご返事は各会場開催日の7日前までに、同封のFAX用紙にて各営業所へ返信頂くか、または営業所・営業担当者へお電話にて、ご連絡くださいますようお願い申し上げます。
- 食事は事前にお済ませください。

《非会員の方へ》

全国サンマッシュ生産協議会の会員でない方はサンマッシュ会員の紹介を得るか、または各営業担当員にご相談下さい。



全国サンマッシュ生産協議会

〒321-0222 栃木県下都賀郡壬生町駅東町7番3号
株式会社 北 研 内
TEL 0282-82-8285（事務局直通）
FAX 0282-82-1119

ホームページもご覧ください・・・<http://www.hokken.co.jp>

2017年サンマッシュ夏期セミナー開催のご案内

平成 29 年 6 月 吉日

全国サンマッシュ生産協議会 会長 森坪 清則
株式会社 北研 代表取締役 社長 川嶋 健市

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

生しいたけ生産をめぐる情勢は、林野庁の統計によれば平成 27 年の生産量は 68,285t、前年比で 101%とわずかですが増加に転じました。このうち菌床栽培が 60,674t で前年比 101%、原木栽培は 7,611t で 102%とそれぞれ微増しておりまして、菌床栽培の占有率は前年と同じく 89.0%でした。また、平成 28 年の主要卸売市場の生しいたけの取扱量をみますと 35,860t で前年比 99.9%と 6 年連続で減少しており、価格については前年比 101%とわずかですが上昇しました。次に中国産の動向ですが、生しいたけの輸入量は平成 27 年で 2,388t（前年比 85%）と年々減少する一方、しいたけ菌床の輸入量は 13,251t（平成 28 年）と年々増加しており、およそ 4,400t の中国菌床産しいたけが“日本産生しいたけ”として店頭に並んでいます。こうした“生産に関する極めて重要な情報”が消費者に伝えられていない状況は、決して好ましいものではありません。私達は国内しいたけ産業を守るために必要な施策を訴えていきますと共に、国産菌床しいたけの安全性やおいしさを消費者へアピールし続けてまいりたいと存じます。

世界経済のグローバル化が促進し、社会情勢の変化が速度を増す中、全国サンマッシュ生産協議会会員相互の情報交換がもたらす役割はより大きくなっております。会員が抱える課題は生産技術の向上、経営の効率化、販売方法など様々です。セミナーでは研修と共に会員相互の情報交換により、課題に対する解決の糸口を見出す場としても活用頂ければと存じます。

今年も下記の内容で夏期セミナーを全国 16 ヶ所で開催いたします。皆様に参加しやすいよう、原則として半日の日帰り研修とし、また交通の便の良い会場を選定いたしました。皆様、ぜひ奮ってご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

謹 白

【品種編】

1. 新品種「北研 788 号」の栽培特性と有利な使い方
2. サンマッシュ標準四品種の使い方

【技術編】

3. 上面栽培技術群の総括 ～原理と応用～
4. 高温酸欠障害回避のために

【情報編】

5. 「栽培原料原産地表示」について

2017 年サンマッシュ夏期セミナー

食 用 菌 類 研 究 所

今年の夏期セミナーでは、栽培安定化に貢献できる品種や技術について振り返りを行なっていた
だく機会となるよう企画しましたので、是非ご参加ください。

【 研 修 内 容 】

【品 種 編】

1. 新品種「北研 788 号」の栽培特性と有利な使い方

北研 788 号は試験販売を開始して二年以上が経過して試験データや評価などの情報が集まっ
てきます。今セミナーではこれらを整理・分析した結果に基づいて本品種の栽培特性ならびに使用
方法についてご紹介するとともに簡易的な栽培マニュアルを提示します。また、現時点の推奨栽培
方法である自然栽培のほか、空調栽培で想定される状況や問題点についても解説します。

2. サンマッシュ標準四品種の使い方（会場に合わせて調整）

サンマッシュ標準品種は、栽培しやすい「600 号」、汎用性の高さときこの品質の高さを併せ持
つ「607 号」、菌床が丈夫で管理しやすい「705 号」、超大型きのこが発生する「715 号」のラインナッ
プになっています。それぞれの品種の性格を理解して、サンマッシュ栽培を安定的に行なってい
た

【技 術 編】

3. 上面栽培技術総括 ～原理から応用まで～

協議会発足以来 30 年を契機として、サンマッシュ栽培の中核技術とも言える「上面栽培技術(群)」
を振り返ります。具体的には、第一に、基幹技術の原理をシイタケ菌の生理面から確認します。第
二に、数々の応用技術（非高温抑制、パック浸水、移動台車利用集約栽培システム、加圧散水など）
を取り上げて効果やポイントについて解説します。

4. 高温酸欠障害回避のために ～シイタケ菌の生理から考える～

シイタケ菌床栽培における安定発生の阻害要因となっている「高温酸欠障害」について、その回
避方法や管理の方向性をシイタケ菌の生理面から解説します。

【情 報 編】

5. 栽培原料原産地表示の利用方法について

全国食用きのこ種菌協会は、近年増えている輸入菌糸（しいたけは国産表示）と区別し、純国産
をアピールするため、新たな表示の取り組みを始めました。表示について、「どのような手続きを
取れば良いのか?」「どのように利用すれば良いのか?」など、実際の手続きと利用方法について
具体的に解説します。



◆日程および開催場所◆

開催日	研修会場	会場所在地	TEL
7月4日(火)	J A 木更津本店	千葉県木更津市	0438-23-0501
4日(火)	文化パルク城陽	京都府城陽市	0774-55-1010
5日(水)	ホテルグランテラス仙台国分町	宮城県仙台市	022-262-7755
5日(水)	郡山ユラックス熱海	福島県郡山市	024-984-2800
6日(木)	奥州市文化会館 Z ホール	岩手県奥州市	0197-22-6622
6日(木)	吉井文化会館	群馬県高崎市	027-387-3211
7日(金)	JA 秋田ふるさとシャイニーパレス	秋田県横手市	0182-32-4141
7日(金)	壬生町中央公民館	栃木県下都賀郡	0282-82-0108
10日(月)	清水ナショナルトレーニングセンター J-STEP	静岡県静岡市	054-371-9000
10日(月)	アスティ徳島	徳島県徳島市	088-624-5111
11日(火)	北海道登別温泉ホテルまほろば	北海道登別市	0143-84-2211
11日(火)	つどいの丘	愛知県豊田市	0565-76-1221
12日(水)	JA ひだ本店	岐阜県高山市	0577-36-3888
18日(火)	ハイブ長岡	新潟県長岡市	0258-27-8812
18日(火)	ホテルメリージュ宮崎	宮崎県宮崎市	0985-26-6666
20日(木)	ラピタウエディングパレス	島根県出雲市	0853-21-6063

開催地区によっては夏期セミナーの他に支部活動を予定しております。詳しい内容は、営業担当者にお問い合わせください。

開催地区	支部総会	夏期セミナー	懇親会	現地視察	北研営業担当者
北海道	○	○ 13：30～	○		岩崎
岩手	○	○ 13：30～	○		細川
秋田	○	○ 13：30～	○		吉井
宮城	○	○ 13：30～	○		細川・菊池
福島	○	○ 13：30～			遠藤
栃木	○	○ 13：30～			小口・田口
群馬	○	○ 13：30～			小口
千葉		○ 13：30～			田口
静岡		○ 13：30～			南雲
愛知		○ 13：30～			小林
岐阜		○ 13：30～			小林
新潟	○	○ 13：30～			南雲
京都	○	○ 13：00～			横張
島根		○ 14：00～			川端
徳島	○	○ 13：30～	○		池宗・木下
宮崎	○	○ 13：30～	○	○	井上